

役場新庁舎等建設事業について

(1)事業概要

役場新庁舎完成イメージ



- ◆建設地 野辺地町字 野辺地 地内(本町地区)
- ◆敷地面積 $A=3,797.40\text{ m}^2$
- ◆工事内容 庁舎及び倉庫・車庫棟の新築工事 一式
(既存庁舎解体、防災無線移設、外構含む)
- ◆延床面積等 新庁舎棟: $A=2,989.09\text{ m}^2$
車庫・倉庫棟及び連絡通路 : $A=562.85\text{ m}^2$
防災無線鉄塔: $H=38.5\text{ m}$
- ◆構造 鉄骨造 3階建
- ◆駐車台数 計66台
(うち、車いす使用者用駐車場3台、おもいやり駐車場2台、
車庫内収容台数8台)

(2)契約金額の変更

◆当初契約金額及び年度別内訳(令和4年8月8日契約)

単位:円(消費税込み)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計 ①
金額	107,189,500	1,500,653,000	535,947,500	2,143,790,000



◆変更契約金額及び年度別内訳(令和5年6月29日変更契約)

役場新庁舎建設工事の資材価格や労務単価の急激な変動により変更契約
(※インフレスライド条項)

単位:円(消費税込み)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計 ②
金額	107,189,500	1,500,653,000	678,947,500	2,286,790,000

・計② - 計① = 143,000,000 円 増額

※インフレスライド条項とは？

建設工事で、日本国内の賃金や物価の急激な変動で契約金額が著しく不適當となったときに、契約金額の変更を請求できる制度です。

価格変動による増額を受注者（施工業者）だけでなく発注者（町）も負担しますよという考え方です。



(3)工事の工程

◆令和4年度

- ・旧第2庁舎等の解体工事
- ・浄化槽の据付工事
- ・防災無線鉄塔の鉄骨建方工事

◆令和5年度

- ・新庁舎棟及び新車庫・倉庫棟の杭打設含む基礎工事
- ・鉄骨建方工事
- ・内装仕上げ及び外装工事

(令和5年12月上旬進捗状況)

- 新庁舎棟基礎工事施工中

◆令和6年度

- ・内装仕上げ及び外装工事
- ・旧第1庁舎、第3庁舎の解体工事
- ・駐車場などの外構工事

(4)今後のスケジュール

R 5												R 6												R 7					
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3						
10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30	10 20 30						
新庁舎棟内外装工事、新車庫・倉庫棟周り外構工事																		第1・第3庁舎解体工事		外構工事									
																		引越・開庁		一部供用開始予定				全体供用開始予定					

- | | |
|----------|--------------------------------------|
| ◆令和6年7月頃 | 新庁舎棟及び新車庫・倉庫棟が完成引渡し |
| 8月頃 | 新庁舎の一部供用開始予定 |
| 12月 | 第1庁舎、第3庁舎解体、外構工事を完了
新庁舎の全体供用を開始予定 |

(5)役場庁舎建設基金について

この基金は、町民の皆様から頂いております原子力立地給付金を原資としており、積立期間は令和15年度までを予定しています。

引き続き町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

※令和4年度末残高 807,198,000 円

(6)現場の状況(11月24日現在)

